

2003年7月9日

株式会社 日立製作所
ソニー株式会社

日立とソニーがストレージバックアップソリューション分野で協業

株式会社 日立製作所(執行役社長:庄山 悦彦、以下 日立)とソニー株式会社(代表執行役 社長兼グループ COO:安藤 国威、以下 ソニー)は、このたび、日本国内におけるストレージバックアップソリューション分野での協業に基本合意しました。

今回の合意に基づき、両社は日立のディスクアレイサブシステム「SANRISE シリーズ」とソニーのエンタープライズテープライブラリ「PetaSite Sシリーズ」を組み合わせ、SAN環境における大容量データの高速バックアップ共同技術検証を行います。大容量、高性能、高機能、高信頼性を備えた日立の「SANRISE シリーズ」と大容量、高速転送技術を備えたソニーの「PetaSite S シリーズ」を組み合わせることにより、大容量データのバックアップにおける高速データ転送が実現され、データ量増大に伴うバックアップの運用管理コストの削減が実現できます。

今回の共同技術検証で得られた技術情報やノウハウを活かし、今後、顧客のニーズに対応した最適なストレージバックアップソリューションの提供のための技術協力、並びに共同プロモーションの実施について検討していきます。

なお、これらの検討を受けて両社は今後、それぞれ次のような取組みを行う計画です。日立はディスクアレイサブシステムとテープライブラリを組み合わせ、バックアップソリューションの対象にソニーの「PetaSite Sシリーズ」を新たに加えることで、映像系システムにおけるデジタルコンテンツ急増時代に向けたソリューションの拡充を行っていきます。

一方、ソニーは世界最高クラスの高性能を実現した「SANRISE シリーズ」と19インチラックに108TBという高密度記録を実現した「PetaSite S シリーズ」を組み合わせることにより、異機種システムの混在化(ヘテロジニアス環境)に対応したオープンなエンタープライズバックアップソリューション及び世界最先端磁気記録技術で開発されたS-AIT テープフォーマットの推進を更に強化していきます。

検証システム構成について

(ハードウェア)

- ・サーバ :日立エンタープライズサーバ EP8000 シリーズ
- ・ストレージ :日立ディスクアレイサブシステム SANRISE9900V シリーズ
- ・バックアップ装置 :PetaSite S200「S-AIT 対応」

(バックアップソフトウェア)

- ・JP1/VERITAS NetBackup(日立)
- ・BrightStor™(コンピュータ・アソシエイツ)

なお、本検証は日立のハーモニアス・コンピテンスセンターで実施します。

他社商標注記

- ・VERITAS NetBackup は、米国 VERITAS Software Corporation の登録商標です。
- ・BrightStor™ は、Computer Associates International, Inc.の商標です。
- ・記載の会社名、団体名、商品名は各社、各団体の名称、商標または登録商標です。

このニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。
発表日以降に変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。
